

報道関係者各位

2019年2月28日

森ビル株式会社

**虎ノ門ヒルズ 森タワー**  
**環境性能が評価され「優良特定地球温暖化対策事業所」に認定**  
**高効率熱源システム、LED 照明システム、太陽光発電等の導入を評価**

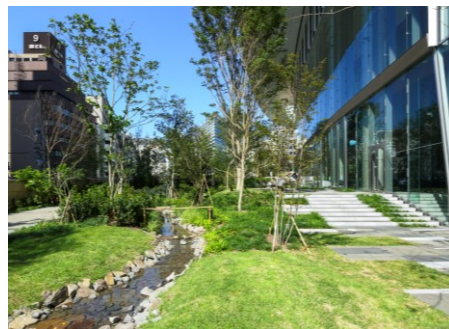
森ビル株式会社が管理運営する「虎ノ門ヒルズ 森タワー」は、この度、東京都より「優良特定地球温暖化対策事業所」(トップレベル事業所)<sup>\*</sup>として認定を受けました。

<sup>\*</sup>「優良特定地球温暖化対策事業所」は、「地球温暖化の対策の推進の程度が特に優れた事業所」として、「知事が定める基準」に適合する事業所を東京都が認定するものです。

**都市の低炭素化実現に向けて省エネ・省資源の取り組みを推進**

虎ノ門ヒルズ 森タワーは、環状第二号線の整備と一体的に開発された、官民連携による都市開発の象徴的なモデル事業であり、多彩な都市機能がコンパクトに集約された「ヴァーティカル・ガーデンシティ(立体緑園都市)」を具現化したプロジェクトです。都市の低炭素化、省エネルギー・省資源でありながら快適な屋内環境を実現させることを意図して設計されており、環境性能評価指標「CASBEE-建築(新築)」においても最高ランクの「S」を取得しています。

この度、中温冷水と大規模蓄熱槽を活用した高効率空調システム「LOBAS(Low-carbon Building and Area Sustainability)」の導入や、オフィスエリアにおける LED 照明システムの全面的な採用、オーバル広場大庇の太陽光発電装置による再生可能エネルギーの活用などの取り組みが評価され、「優良特定地球温暖化対策事業所」(トップレベル事業所)の認定に至りました。



虎ノ門ヒルズ 森タワー 大庇上の太陽光発電装置で、年間約 41,000kWh を発電 豊かな緑地空間を実現したステップガーデン

また、当プロジェクトは、6000㎡の屋上庭園「オーバル広場」や階段状のテラス「ステップガーデン」など、生物多様性に配慮した豊かな緑地空間が評価され、「JHEP 認証」(主催:公益財団法人日本生態系協会)の最高ランク「AAA」を獲得。加えて、社会・環境貢献緑地評価システム「SEGES」(主催:公益財団法人都市緑化機構)では、「都市のオアシス」として認定されています。

森ビルは、引き続き、「ヴァーティカル・ガーデンシティ(立体緑園都市)」のコンセプトのもと、地球環境や生物多様性に配慮した都市づくりを通じて、首都・東京のさらなる磁力向上に努めてまいります。

**【本件に関するお問合せ先】**

森ビル株式会社 広報室 三品、プロー

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp